

## 森のムッレ教室とは？

約 60 年前、ヨスタ・フロム氏によって作られたスウェーデン発の子ども向け環境教育です。持続可能な社会形成を目指し、世界 11ヶ国に広がっています。

(社)日本野外生活推進協会

2021.1.15 発行



認定こども園あいくの丘ムッレ教室にて

## ごあいさつ

日本野外生活推進協会 代表理事 高見 豊

新年あけましておめでとうございます。

2020年は新型コロナウイルスに翻弄された1年でした。

昨年1月の中国武漢で新型コロナが人人感染で拡散とのニュースが流れました。

その段階では、水際で防げるだろうと思っていましたし、まさか、オリンピックが中止になるとは思っていませんでした。

2月以降感染は日本国内に広がり、3月以降、あっという間に世界中に拡散してしまいました。

あらためて、人間もウイルスも自然界の一部であることを認識し自然との付き合い方に傲慢であってはならないことも学びました。

経済だけでなく、自然界の生き物すべてに目を向け、自然を正しく理解し、謙虚に自然と共生し向き合えば今回のようなウイルスの襲撃はこれからも起こりうることを実感しました。

さて、当協会にとっての昨年1年は、リーダー養成講座や全国シンポジウムなど、重要な事業ができなくなるというピンチの1年でありました。しかし、新たな気付きのあった1年でもありました。

それは、これまで進めてきた、子どもたちを野外につれだし広い自然の中で遊ぶことでウイルス感染拡大のリスクを避けることができるというメリットです。

つまり、狭い室内で3密になったの保育より、野外での保育の方がリスクは下がることが分かったからです。

アフターコロナ・ウィズコロナの時代こそ「自然の中へ出かけよう」の呼びかけが必要だと思いました。

年頭に当たり、コロナ禍の、こんな時代だからこそ、森のムッレ教室の活動を一步前へ進めたいとの思いを強くしました。

スウェーデン野外生活推進協会は新しいビジョンを打ち出しています。私たち日本野外生活推進協会も2030年のビジョンづくりに入りたいと思います。

2021年度総会に事務局より提案し「森のムッレ全国ネットワーク代表者会議」及び「森のムッレ全国シンポジウム」の開催時に提案のとりまとめをしたいと思っています。

役員の皆様・ネットワーク団体の皆様にはご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

当協会は2022年に30周年を迎えようとしています。

2021年が新型コロナウイルス収束の年となり、野外生活推進に取り組みやすい環境になることを願ってやみません。

全国のリーダーの皆様が、楽しく開催できますようにリーダーの皆様にとって、子どもたちにとって良い年になりますように、お祈りいたします。

## 理事

代表理事	高見 豊
理事	君塚 昌俊
理事	小山 通子
理事	西村 恭子
理事	本莊 賀寿美
理事	原田 優
理事	荻野 尚子
理事	阪谷 裕子
理事	吉住 亜由美
監事	足立 邦明
監事	余田 淳子



SKOGSMULLE  
FRILUFTSFRÄMJANDET

## 事務局

事務局長	高見 幸子
協会事務局事務員	松本 みゆき
ネットワーク事務局事務員	松枝 純

ムッレチャレンジ 30 とは…

スウェーデン野外生活推進協会が、国の新型コロナウイルス感染症の対策で、外出自粛と公の場で 50 人以上が集まることが禁止になった影響で家にこもりがちな親子の為に始めたプロジェクト。ファミリームッレ活動も中止になったため、「ムッレチャレンジ 30」と題し、1日1アイデアをスウェーデン野外生活推進協会が提案、親子1家族ずつの少人数単位で毎日身近な自然での活動を行う企画でした。

日本でも…

「新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言」が5月31日まで延長になり、全国の小学校が休校、幼稚園・保育園・こども園も休園が相次ぎました。

通常のボランティアの森のムッレ教室活動ができなかったネットワーク団体から日本の子どもたちのために、日本でも「ムッレチャレンジのプロジェクト」ができないかと希望が寄せられ、有志のネットワーク団体と「ムッレチャレンジのプロジェクト」を行いました。

チャレンジプロジェクト参加団体 (10 団体)

- NPO 法人奈良地域の学び推進機構 (奈良県)
  - NPO 法人小金井地域の学び推進機構 (東京都)
  - NPO 法人青空保育たけの子 (福島県・山形県)
  - NPO 法人こども育ちわたし育ち Madrina (兵庫県)
  - 認定こども園あゆみの森こども園 (鹿児島県)
  - 森のムッレしずおか (静岡県)
  - 地球に夢中研究所 (兵庫県)
  - 環境ネットワーク「虹」(福岡県)
  - 桑原香織
  - E-House International School (愛知県)
- (順不同・敬称略)

2020 年 5 月 11 日から 30 日間、また、夏にも「ムッレチャレンジ」がスタート。感染拡大に配慮し、屋外のみならず、屋内でもできるプロジェクトに取り組んでいただきました。



NPO 法人奈良地域の学び推進機構

活動の発信は、Facebook ページ「ムッレチャレンジ」、<https://www.facebook.com/mulle.challenge/> 活動のまとめは HP「ムッレチャレンジ」<https://mullechallenge.wixsite.com/challenge> で掲載されています。

是非、ご覧ください。



Facebook ページ「ムッレチャレンジ」



ホームページ (チャレンジまとめ)



NPO 法人青空保育たけの子

このプロジェクトの企画・検討会議、パネル作成、Facebook ページ立ち上げ等、ご参加いただきました団体の皆さまにはご協力いただき、ありがとうございました。心より御礼申し上げます。



第一波が収束しつつあった 2020 年夏、秋以降に第二波が来ることを心配しながらの毎日の中、コロナ禍にあってムッレ教室が果たせる役割、また、どのようなことに気をつけてムッレ教室をしているかなど、スウェーデンと日本をつなぎ、フィーカをしながら、「コロナとムッレ教室」と題して共に話し合える場を設けました。

**2020 年 9 月 25 日(金)午後 4 時～5 時 (保育園関係者対象)**

**日本参加者 (14 団体)**

認定こども園いちしまこども園、認定こども園あいいくの丘、認定こども園千草こどもの園、子うさぎの森保育園、NPO 法人青空保育たけの子、森のムッレ新潟、山五十嵐こども園、パイオニアキッズ総括園長、狛江市こども園 パイオニアキッズ西野川園、調布市認可保育園 パイオニアキッズつつじヶ丘園、第二つくし保育園、ふじの木保育園

オブザーバー参加…サステナブル・アカデミー・ジャパン

**スウェーデン参加者 (3 名)**

ムッレボーイ園 園長 カイサ・シェルストロム Kajsa Källström  
 保育コンサルタント カミラ・リンドグレン Camilla Lindgren  
 ツーラ・トーロ Tuula Torro

スウェーデンでのプレスクールにおける感染症対策で配慮している点、マスクの着用の違い、ソーシャルディスタンスの考え方、ムッレ教室が果たす役割、また保育園活動でのアイデアなどの意見交換をしました。

スウェーデンでも自然の過ごし方や遊び方を知らない人が多く、子どもをムッレ教室に参加させたい保護者や、就学前学校の保育士が野外教育の方法を知りたいといった需要が増加中であるとのこと、今後は世界的にムッレ教育は注目されるのではないかとのことでした。

**2020 年 9 月 26 日 (土) 午後 7 時 45 分～9 時 30 分 (ボランティア団体関係者対象)**

**日本参加者 (15 団体)**

森のムッレ篠山、環境ネットワーク「虹」・NPO 法人ふくつ子どもステーションすてっぷ、NPO 法人奈良地域の学び推進機構、森のムッレしずおか、NPO 法人子育てネットやまぼうしの会、NPO 法人こども育ちわたし育ち Madrina、地球に夢中研究所、桑原香織、E-House International School、NPO 法人小金井地域の学び推進機構、ツリーハウス株式会社、NPO 法人古賀新宮子ども劇場、NPO 法人響育の里くじら雲、NPO 法人福岡津屋崎子ども劇場  
 オブザーバー参加…広島文教大学 杉山浩之

**スウェーデン参加者 (3 名)**

森のムッレ財団理事長 シル ウエスターマーク Jill Westermark  
 理事 アニタ ステグベリ Anita Stigberg  
 ボランティアのムッレリーダー ジュリア ヤーンベリ Julia Jernberg

LIDA 野外活動センターの説明をいただいた後、コロナ禍でのムッレ教室開催の注意点、現在「森の王国」が人気スポットになっていることなどをお伺いしました。また、デジタルツール普及による影響について、アジェンダ 21 からつながる SDGs の考えについてなど、多岐にわたる質問や意見交換がされました。



## ムッレオンラインセミナー 2020年11月

2020年11月3日(火・祝) 午後4時00分～5時30分



「森のムッレ全国シンポジウム」の今年度中止により、新たな交流の場としてリーダーの皆さまが集える「ムッレオンラインセミナー」を開催いたしました。  
27名のリーダーが集まり、コロナ禍でのスウェーデンの現状、日本のリーダー活動事例発表またどんな対策を行ってムッレ教室を開催してきたかなど、現場のリーダーの皆さまの意見交換の場となりました。

## 第7回ネットワーク組織代表者会議 2020年11月



本年度はオンラインで開催、19団体20名、またスウェーデン本部よりラーシュ・ルンドストロム事務局長にもご出席いただき、オンラインならではの会議でした。ラーシュ事務局長からは、2020年の成果と2030年に向けた戦略、将来展望をお伺いしました。また、意見交換会では「コロナ禍でのムッレ教室のチャレンジと可能性」と題し、ネットワーク組織代表者の皆さまからのご要望やご意見をいただきました。

### 会議を終えて…

次のステップは、スウェーデン本部と同じく、日本でも森のムッレ活動の2030年ビジョンと戦略のアクションプランを作ることです。昨年、屋久島で皆さんと7000年のビジョンを描きましたので、2030年はもっと近い未来です。今後、どのようなプロセスを進めるか検討して、皆さんのフィードバックをいただきながら進めたいと思います。どうぞよろしくご協力をお願いいたします。





ヨスタ・フロムの娘と息子から表彰状を受け取るレーナさん

## 2020年8月 ムッレ財団

ヨスタ・フロム森のムッレ財団は、コロナ禍により森のムッレ財団のムッレリーダー優秀賞授賞式が通常の形でできないため、関係者のみで授賞式をビデオ撮影、リーダーの全国オンライン会議で発表しました。

そして、そのビデオの中でムッレ財団の趣旨とムッレのメッカとも言える LIDA 野外活動センターを紹介しています。

当協会は、そのビデオに和訳の字幕をつけ、森のムッレリーダーのオンラインセミナーとオンライン全国ネットワーク会議で参加者の皆さんに視聴いただきました。

当協会 Facebook ページにも掲載しています。

## 2020年11月 フィンランド

フィンランドで森のムッレ教室の活動を展開している2団体が、フィンランドのユニセフから持続可能な社会の構築に森のムッレ教室が貢献していると表彰されました。

大変大きな名誉で、スウェーデンと日本で活動しているリーダーが励まされるグッドニュースでした。



ユニセフから表彰状と花を受け取るフィンランドの森のムッレ

## ドイツ

ドイツで30年間、一人でムッレ教室を開いて頑張ってきたアニータ・イーグルさんが、ギリシアでのムッレ教室の活動を支援されています。バシリキさんというギリシアの女性が、5年前にスウェーデンで森のムッレリーダー養成講座を受講してから、ギリシアで一人で頑張っているのです。ギリシアによく旅行をするアニータさんが顧問のように彼女をサポートしています。



## スウェーデン本部から

2020年10月

スウェーデン本部は、「森のムッレと赤い羽根」という新しいムッレの本を出版しました。スウェーデンの一般書店でも購入できます。内容は、森のムッレの誕生と森で迷子になったアンナとステーンという二人の子どもを家まで案内するという話です。これは、スウェーデン本部がスウェーデンで人気のあるバムセという漫画を出版しているエグモント出版社との協働で実現しました。



2020年12月

スウェーデン本部は、森のムッレのブランドマニュアルと森のムッレの2冊目の本の完成を発表しました。どちらも、和訳をして、リーダーの皆さんが読めるようにいたします。2冊目の本の題名は、「森のムッレと悲しむ鳥」です。

捨てられたゴミが、海の鳥に影響を与えていることをラクセも登場させて語っています。そして、アンナとステーンもムッレとラクセを助けてゴミを拾うという話です。スウェーデンの書店に、2021年2月から発売される予定です。



3冊目の本は、ラクセが主人公で海のプラスチックゴミの問題がテーマになる予定です。また、新しいラクセ、フェールフィーナ、ノーバのスタイルも決まりました。スウェーデン本部からのクリスマスカードに新しい4人が総揃いで登場しています。



När covid-19-krisen drabbade vårt samhälle och allt förändrades fanns naturen där och erbjöd ett tryggt livsrum för stillsamma stunder, för vandrande möten, för motion och för lek.

Kanske har friluftsliv aldrig varit så viktigt som just nu.

När vi nu blickar mot 2021 önskar vi dig ett år fyllt med omtanke, god hälsa och glada äventyr.

FRILUFTS  
FRÄMJEDET

今後、フェールフィーナやノーバが登場する本の出版が予定されています。お楽しみに。

# 森のムッレリーダー養成講座 ～新型コロナ感染症拡大防止に配慮し、開催しました～

## 奈良市青少年野外活動センター(奈良県奈良市)

ムッレを2020年11月21日(土)～22日(日)、ストローバレを11月23日(月・祝)に開催しました。



森のムッレリーダー養成講座修了生の皆さん



ストローバレリーダー養成講座修了生の皆さん

## 大阪大谷大学(大阪府富田林市) ムッレ 2020年12月23日(水)～25日(金)

大阪大谷大学でのリーダー養成講座を行って 講師 光橋翠

今回初めて私は、大阪大谷大学でのリーダー養成講座で講師を務めました。同大学の「自然教育コース」の学生は自然や環境に対する意識が高いことに驚きました。とはいえ、近年の学生は幼少から自然体験を継続して行く機会が少なくなっているようでした。そんな学生たちと、地球や生命の成り立ちとその過程で「土壌」(ムッレの語源でもあります)がいかに重要な役割を果たしているか観察を通して学びました。学生たちは身近なキャンパスでも自然の循環が実感できたという感想を寄せてくれました。きっと学生たちは、身近な自然の大切さを子どもと一緒に体験できるような教育者になってくれることと思います。



### 森のムッレ財団の歴史

ヨスタ・フロム森のムッレ財団は、団体紹介ビデオを作成されました。ヨスタ氏のいきいきとしたお姿も必見です。当協会 Facebook ページから視聴いただけます。

<https://fb.watch/2-tsOjV6Bk/>



### Verbala Stigar の研修ビデオ公開

スウェーデンの保育コンサルタント、カミラ・リンドグレン氏とツーラ・トーロ氏のVerbala Stigar社が野外保育士向けの研修ビデオをYoutubeで公開されました。皆さまの活動の参考にご利用ください。

<https://www.youtube.com/channel/UCEObfQrsNWU5qCoSNmvTN1Q>



### 投稿募集

ご自身のムッレ活動や野外活動に関する情報ご意見・ご感想などを募集しています！  
ご投稿お待ちしております。

担当：松枝